

2026年が始まりました。今年もよろしくお願いいたします。

今年の干支は「午(うま)」。午年(うまどし)の人は明るく情熱的で行動力があり、午年はチャンスを掴んで大きく飛躍しやすい年だそうです。そして今年には60年に一度巡ってくる「丙午(ひのえうま)」。

この年は、前進するエネルギーが高まり、新しい挑戦や事業の発展、努力が実を結びやすい年と言われています。



馬といえば・・・。

私は大学時代に馬に関わるボランティアをしていました。活動内容は、障がいを持つ人や車椅子で生活している人達の乗馬のお手伝いです。具体的にどんなことをするのか。介助者として一緒に乗るわけでも、特別な装具の準備等をするわけでもありません。ただ、乗り降りのサポートと、初めてで不安を感じている人を応援するだけです。

馬は、遙か昔から人間と暮らしていたこともあり、人を乗せて歩くことがとても上手です。乗る人の体幹がしっかりしていなかったり、下半身に力が入りづらかったりしてうまくバランスが取れなくても、馬が自分の背中や体全体を使ってバランスをとり、乗っている人を安定させます。だから、馬の背に乗りさえすれば、怖がって体に力を入れたり大声を出したりしないで馬に身を任せていれば、自然にリズムカルな乗馬ができるのです。馬との調子が合ってくると、乗っている人の体がだんだんリラックスしてきて、笑顔が出てきます。それを見て、手伝っている自分達もとても嬉しい気持ちになりました。

もちろん、このような乗馬を行う馬は、一般的な乗馬の馬とは違う訓練をしています。そして、たくさんの人を乗せた後は、スタッフが乗って、今度は馬が自由に好きなように走れるようにしてリラックスさせるなど、ストレスをためないようにケアもしています。

ボランティアをしていたのは短い期間でしたが、関わる全ての人と馬との気持ちの繋がりを感ずる、とてもあたたかく素敵な経験でした。

誰かの幸せのために頑張る人がいて、それを見てあたたかい気持ちになる人達がいて、頑張る人の苦勞をねぎらってくれる他の誰かがいて……。そういう繋がりの積み重ねを大切にしたいと思います。

学校教育目標 『ともに学び ともに育つ 大道の子』

- めざす子ども像
- ①心が豊かで思いやりのある子
 - ②ねばり強く取り組む子
 - ③学びあい共感しあえる子
 - ④進んでチャレンジする子
 - ⑤健康でたくましい子

【あいさつ運動を行います】

1月14日～16日、21日～23日の登校時に、校門で事務局委員会があいさつ運動を行います。

あいさつを通して、みんなが元気・笑顔あふれる学校にしよう！

【1月の予定】

8	木	3学期始業式 テストメール
9	金	3・6年書き初め
12	月	◆成人の日
13	火	給食開始 4・5年書き初め 6年計測
14	水	あいさつ運動 4年プラネタリウム 6年卒業制作指導① 大道級計測 委員会⑦
15	木	あいさつ運動 5年計測 4年彫刻刀教室 ベルマーク回収
16	金	あいさつ運動 4年計測 6年卒業制作指導② お話し会(大道級)
19	月	短縮日課 3年計測
20	火	書き初め展(～23日) 2年計測
21	水	あいさつ運動 1年計測 クラブ⑦(見学)
22	木	あいさつ運動 携帯教室(3・5年) 学年会
23	金	あいさつ運動
26	月	5年福祉体験
27	火	2年MM教育(市役所) のびゆく子ら作品展(～2/1)
28	水	新入学児童入学説明会 3年古民家見学(1h～4h)
29	木	1年こま回し教室
30	金	短縮日課 給食後下校 ※研究授業のため3-1のみ5校時まで 藤中新入生説明会

SC来校日 月曜日：26日

水曜日：14日・21日・28日

【3～6年生 書き初め大会】

学年ごとに行います。当日の服装にご注意下さい。(1・2年生は硬筆です。)

【20日～23日 校内書き初め展】

展示場所は各クラス前の廊下等で、時間は15:20～16:00まで。出入りは職員玄関からのみとなります。保護者証の着用と来校者名簿へのご記入も忘れずをお願いします。(学級閉鎖等、諸状況によっては公開を中止する場合があります。)

【21日 4年クラブ見学】

大道小のクラブ活動は5年生から始まります。4年生が各クラブを見学して、自分が活動したいクラブを考える機会です。

【27日 2年MM教育】

1学期の1年生(電車の乗り方教室等)に続いて、2年生はバスについて学びます。

【27日～ のびゆく子ら作品展】

藤沢市内の小・中学校の特別支援学級や特別支援学校の児童・生徒の絵画や手芸、書道、陶芸などの作品展です。場所は市民ギャラリーです。

【卒業式にむけて】

本校では、例年3月上旬に、在校生による「お別れ式・お別れ集会」を実施しています。また、卒業式に向けて、学年で分担して壁面飾りを作成したり、式で使用する場所の清掃を行ったり、会場準備をしたりします。そして当日は、5年生が在校生代表として式に参加し、合唱や合奏で6年生への感謝や応援の気持ちを伝えます。



3月からは式に向けた練習が始まります。小学校生活最後の授業、6年間の活動の集大成が素晴らしいものになるよう、6年生を中心に学校全体で準備を進めていきます。

卒業式では、卒業証書授与の際に、児童一人一人が名前と一言を述べてから証書を受け取ります。その後の「別れのことば」では、6年間の思い出をソロやクラスで分担して振り返り、全員で思いを込めて合唱を披露します。

なお、卒業式の服装については、早朝より慣れない服装で過ごす事による体調不良への配慮等の理由から、7年前より羽織・袴の着用をお控えいただくよう保護者の皆様にお願いと説明をしております。今年度も、1学期の懇談会でお知らせしております。

【よりよい学校づくりのためのアンケート】

今年度の学校運営を自己点検し、来年度の学校づくりに反映させるため、毎年児童・保護者（PTA委員）・学校教職員のアンケートを実施しています。今年度は、児童については3～5年の3学年で実施しました。また、保護者のアンケートにつきましては、51名の方々に回答いただきました。全体の結果と見解は3月の大道通信に掲載予定です。

ここでは、保護者の皆様からいただいたコメントを全て紹介します。

●大道小の子どもたちについて、「こういう面が良いところだ」と思われる点がありましたら、お書きください。

- ・グレてる子が見当たらない。
- ・元気よく挨拶をしてくれるところが良いところだと思います。
- ・放課後に学年を超えて複数名で協力しながら楽しそうに遊んでいる姿をよく見かけます。学年の枠を超えて仲間意識が醸成されているのかなと微笑ましく思っています。
- ・登下校時などに挨拶をすると、笑顔で挨拶を返してくれる所がとても素敵だと思います。
- ・お友達と仲良く過ごすことができていると思う（クラス、学年によっても異なるかもしれませんが）
- ・声をかけるとちゃんと目を見て応じてくれる素直な子が多く、クラスで困っている子がいると気にかけてたり助け合ったりする雰囲気があるのがとても良いと思います。また昨年度のことになりますが、下校中転んで怪我をした一年生を上級生の子達で囲んで手当てしてあげ、泣いているのを励ましながら坂上のマンションまで送ってあげている場面を見ました。そういうふうには、何かあった時には学年を超えて自然に優しくできる思いやりが子供達に育っているのは、素晴らしいことだと感じました。
- ・やさしい気持ちの子が多い印象です！
 - ・人に優しく、ルールを守るところ。
- ・みな仲が良い。穏やか。
 - ・仲間を大切にしてくれて元気いっぱい。
- ・男女問わず、一緒に元気よく遊んでいるところです。
 - ・男女問わず仲が良い。
- ・挨拶をしっかりする。
 - ・挨拶が出来る子が多い。明るい。
- ・笑顔が多い。
 - ・明るい雰囲気活気がある。
 - ・元気で活動的である。
- ・クラスのみんなで協力しあってお祭りごっこをしたり、挨拶ができる子が多い。
- ・活気がある。好奇心旺盛。
 - ・元気がよいところ。
- ・礼儀正しく元気で明るく友達と楽しく過ごしている様子が伺えます。
- ・校内ですれ違った時に挨拶してくれる子がいるのが嬉しい。
- ・娘が学校にいけないときなど、声をかけてくれる娘が多く、とても助けられました！ありがとうございます。"
- ・のびのびしている。
- ・放課後、近所のこどもたちを見る限りですと学年関係なく楽しそうに遊んでおり、異年齢の関わりができる環境や仲間がいることが魅力的だなと思っています。

●大道小の子どもたちについて、「もっとこういう力や態度を身につけさせたい」というところがありましたら、お書きください。

- ・「誰にでも元気に挨拶が出来る子」が増えるといいなと、思います。
- ・交通ルールを守らなかつたり、登下校時の狭い道を友達と横になって道を塞ぎながら歩くのが気になります。
- ・登下校時の交通ルールを守ってほしい（たまに危ない子がいる）。
- ・友達と協力する力、周りを見る力。

- ・登下校中のマナー。寄り道や道を走ったり、道にはみ出して歩いたり等。
- ・交通ルールが守れていないところをみます。学校の場所柄危ないのでルールの見直しや徹底が必要かと思えます。
- ・自信を持つこと。
- ・交通ルールの遵守。
- ・友人、先生を思いやる心を持つこと。丁寧な言葉遣い。
- ・廊下、階段を走らないこと。授業参観時、帰りの会後にすごい勢いで階段を駆け下りる生徒を多数見かけました。とても危ないです。余裕を持った行動を！
- ・人に伝える力。授業参観で、正直1年生でも発表できそうな発言を、上級生になっても発表しているなどという印象でした。「何年生はこんなものだろう」という先入観を持たずに、子ども達が感じている素晴らしい感情や考えを言語化できるような語彙力を、作文や発表の機会を通してや、家庭での会話で育めたらよいのではと思います。
- ・身に付け「させる」ようなやり方ではなく、「原体験」を充実したものにしようか(鼓笛隊、三校ドッチボール大会が無くなったことは特にショックでした)。また全学年が混ざりあった活動も盛んにしてほしい(縦割り集会、選抜リレー、応援団、郵便屋さん、交換給食、昔はたくさんありました)。
- ・中学以降にむけたITに関する取り組みに対して積極的ではない印象なので、学習機会を増やしてほしいです

保護者の方々を代表して回答いただいたPTA委員の皆様。年末のお忙しい中、ご協力ありがとうございました。

「子どもの権利条約」リーフレットについて



世界のすべての子どもの幸せを願って作られた「子どもの権利条約」を広く周知するために、藤沢市教育委員会では学校にかかわることを中心にした条文を取りあげる形で、小学校低学年向けと高学年向けにリーフレットを作成し、毎年1年生と4年生に配布しています。また、藤沢市教育委員会のホームページにも掲載しており、いつでも閲覧することができます。2次元コードを読み込んでいただき、ぜひお子様と一緒に子どもの権利についてご確認ください。

【再掲】ご確認ください

①転居予定のご家庭へのお願い

現在、4月の新学年のスタートに向けて正確な児童数の把握を行っています。3月末までに転居を予定しているご家庭がありましたら、担任にお知らせください。

また、現段階では予定がない場合でも、転居が決まりましたら、至急担任までお知らせください。よろしくお願いいたします。

②欠席連絡方法の変更について

3学期より、欠席・遅刻等に関する連絡は「すぐーる」を利用します。また、出欠席を正確に把握するため、入力は8:50まで、それ以降は電話での連絡をお願いします。

おおだこ通信1月号(藤沢警察署)は、学校ホームページに掲載しています。